

KASPERSKY SALES GUIDE

カスペルスキー製品
セールスガイドブック



KASPERSKY
ENDPOINT SECURITY
FOR BUSINESS

KASPERSKY
TARGETED SECURITY
SOLUTIONS

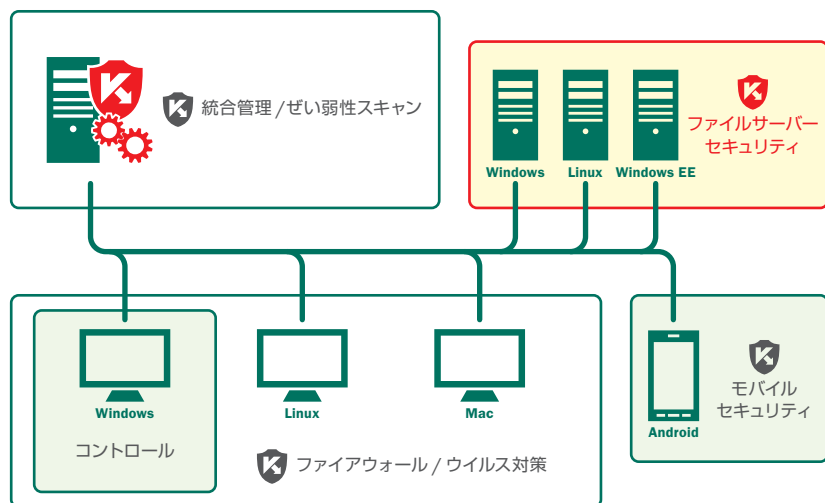
KASPERSKY^{LAB}



クライアント PC とサーバーを保護したい

ファイルサーバーのセキュリティ対策も導入したい

Kaspersky Endpoint Security for Business **Select** (クライアント・サーバー向け)



代表的なファイルサーバープラットフォームに対応

Windows Server や Windows Server Enterprise Edition、Linux・FreeBSD のファイルサーバーの保護を実現！

ファイルサーバーのセキュリティも一括管理

ファイルサーバーも含めたすべてのエンドポイントのセキュリティを一括管理！

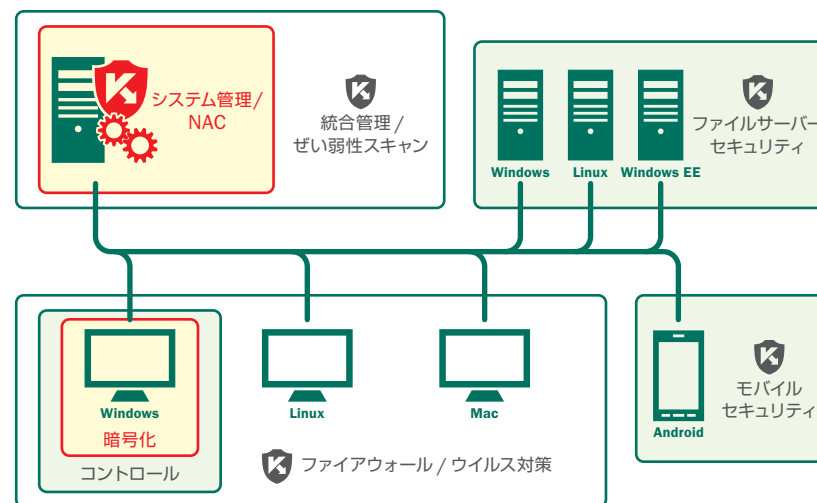


クライアント PC とサーバーを保護したい

さらに強固で包括的なセキュリティ対策を実現したい

Kaspersky Endpoint Security for Business **Advanced**

※2013 年度秋の提供を予定しております。



暗号化機能による情報漏えい対策

ディスクまたはファイルレベルの暗号化を実現することでデバイスの盗難や紛失といった事故が発生しても重要な情報を保護！

パッチ管理を含むシステム管理によるセキュリティの強化

ぜい弱性スキャンの結果、緊急度の高い端末をピックアップし、優先的に適用することが可能！パッチは OS 以外にもサードパーティアプリケーションのパッチにも対応！管理者のパッチ管理の工数も大幅削減！

ネットワーク アドミッション コントロール(NAC)機能の搭載

ネットワークに接続される非管理下のデバイスには自動的に [ゲスト] ポリシーが割り当てられ、限られたリソースのみにアクセスさせるよう制御が可能！外部からの端末接続によるウイルスの感染および拡散を未然に防御！

機能強化も簡単!

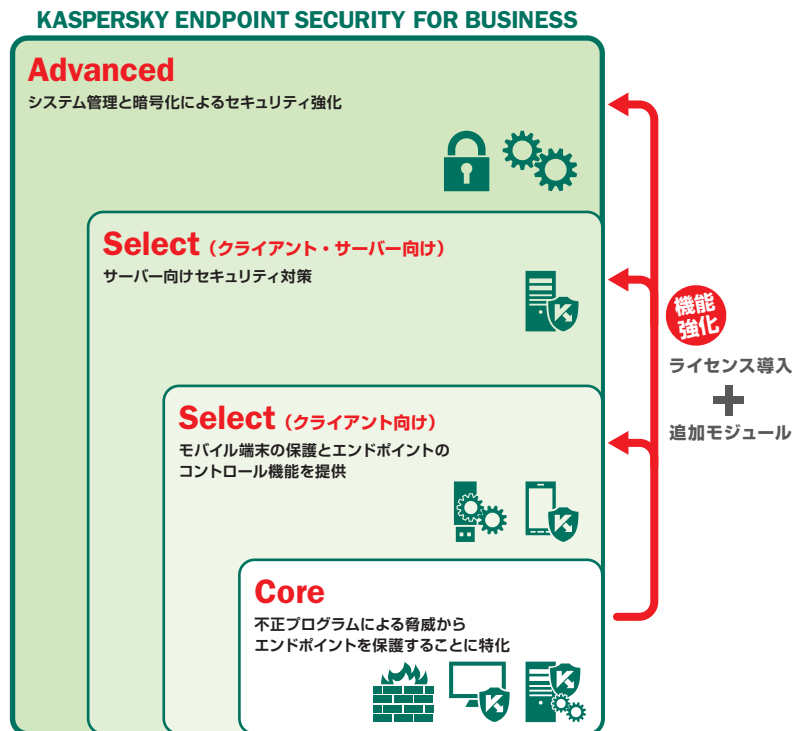
他社製品の場合

暗号化やシステム管理などセキュリティ対策の機能を強化したい場合、別ライセンスを購入したり、別製品の追加インストールの作業が発生することがあります。



Kaspersky Endpoint Security for Business の場合

すでに Kaspersky Endpoint Security for Business が導入されている環境では、ライセンスの入れ替えおよびモジュールの追加のみで簡単に機能強化 (アップグレード) が可能です。



KASPERSKY TARGETED SECURITY SOLUTIONS のご紹介

組織や企業のセキュリティをより確かなものにするため、アプリケーションごとに製品をお求めいただくことができます。



ファイルサーバーを保護したい

ネットワーク上にあるさまざまなプラットフォームのサーバーを多種多様な脅威から保護

Kaspersky Security for File Server

KasperskyEndpoint Security for Windows

Kaspersky Anti-Virus for Linux File Server

Kaspersky Anti-Virus for Windows Server Enterprise Edition



ウェブブラウザからのウイルスの侵入を防ぎたい

HTTP、FTP の各プロトコル経由で流入するデータから、悪意のあるプログラムおよび潜在的に危険なプログラムを自動的に排除

Kaspersky Anti-Virus for Proxy Server



メールによるウイルス侵入やスパムメールから防ぎたい

メールサーバーを通過するトラフィックを未知のマルウェアとスパムから効果的に保護

Kaspersky Security for Linux Mail Server



モバイル端末を保護したい

Kaspersky Endpoint Security for Smartphone

P.10 へ



仮想マシンを保護したい

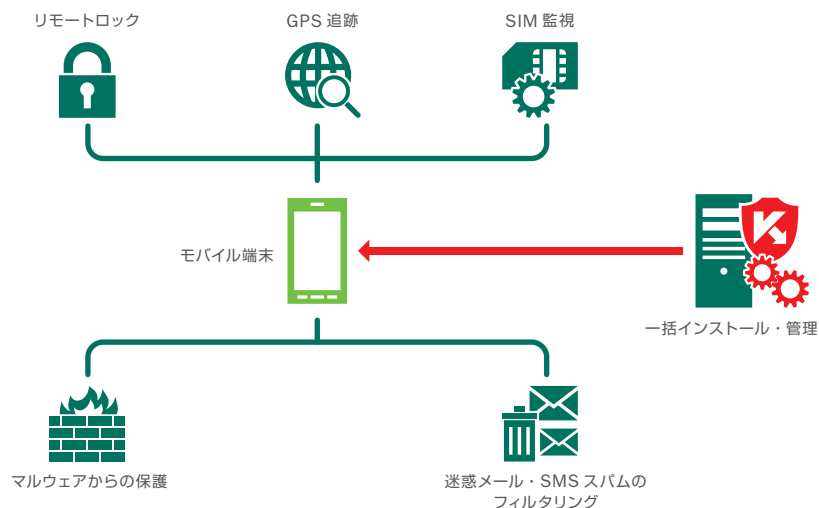
Kaspersky Security for Virtualization

P.11 へ



モバイル端末を保護したい

Kaspersky Endpoint Security for Smartphone



強力なデータ保護

Kaspersky Endpoint Security for Smartphone は、モバイル端末に必須の保護機能を搭載。アンチウイルス機能、迷惑電話や SMS スパムのフィルタリング、プライバシー保護、リモートによる端末内のデータ消去機能（ワイプ）を備えています。さらに、SIM カードが差し替えられたことを検知して端末を自動ロックしたり、紛失・盗難の際に GPS 追跡機能で端末の位置を特定することも可能です。

簡単な導入

会社の Android 端末に対して Kaspersky Endpoint Security for Smartphone を一括インストールすることができます。端末を PC に接続してインストールするか、ネットワークに無線接続した端末に直接インストールすることも可能です。

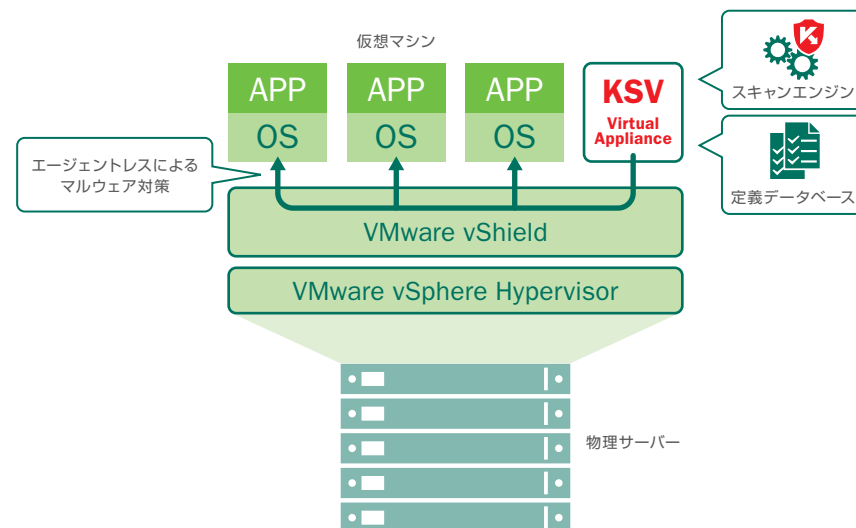
一元管理ツールを利用した社内端末の一括管理

一元管理ツールを使用して、各種設定・使用制限・グループポリシー適用などの操作をリモートで一元的管理できます。



仮想マシンを保護したい

Kaspersky Security for Virtualization



クラウドベースのスキャンにより最新の脅威にも迅速に対応！

実行形式のファイルは定義データベースによるスキャンに加えて、さらにクラウド上のレピュテーション情報（Kaspersky Security Network）も参照。万が一疑わしいファイルと判断された場合、ユーザーが誤って実行しないよう処理します。

仮想マシンへのネットワーク経路による攻撃を検出・防止！

ネットワーク経路による典型的な攻撃を仮想マシンのネットワークトラフィックレベルでスキャン。仮想マシンをターゲットとしたネットワーク攻撃を検出した場合、攻撃の発信元の IP アドレスをブロック！

物理環境と仮想環境を一つの管理サーバーで統合管理！

物理環境におけるセキュリティ対策と、仮想化環境におけるセキュリティ対策を同じ一つの管理サーバーで統合管理が可能！管理者側の作業負担や管理コストの低減が図れます！

Q 現在 KESB Core を利用してクライアント PC を保護しています。追加でファイルサーバーを保護したい場合は、何をどのように購入すればよいですか？

A ご要望を満たす方法は二つあります。どちらかの方法を選択ください。
方法①: KESB Core を KESB Select へアップグレードしてください。
方法②: Targeted Security Solutions の一つである Kaspersky Security for File Server をご購入ください。

Q 現在 KESB を利用してクライアント PC やモバイル端末、ファイルサーバーを保護しています。追加でメールサーバーやプロキシサーバーを保護したい場合は、何をどのように購入すればよいですか？

A Targeted Security Solutions の一つである Kaspersky Security for Linux Mail Server や Kaspersky Anti-Virus for Proxy Server をご購入ください。

Q KESB の Core と Select を 1 社で混在して利用することは可能ですか？
例: クライアント PC は KESB Core で保護し、ファイルサーバーは KESB Select で保護したい。

A できません。
 1 社にて利用される KESB シリーズは 1 種類に統一していただく必要があります。
 (例) のような場合は、クライアント PC とファイルサーバーを合わせた台数分の KESB Select をご購入ください。

Q Core、Select に含まれる脆弱性スキャンと Advanced のパッチ管理の違いは何ですか？

A Core、Select に含まれる脆弱性スキャンは Windows のクライアント端末にインストールされているアプリケーションの脆弱性をスキャンして、脆弱な項目があれば、管理コンソール上にレポートします。パッチの適用はできません。Advanced に含まれるパッチ管理は、脆弱性スキャンで発見された脆弱性に対して、リモートでパッチを適用させることができます。

Q Advanced のパッチ管理機能でサポートされているアプリケーションは何ですか？

A サポートしているアプリケーションは非公開とさせていただいておりますが、アプリケーションをご指定いただければサポートの有無をお知らせできますので、営業担当者または弊社問い合わせ窓口(当ハンドブック 15 ページ)までお問い合わせください。

Q Kaspersky Security for Virtualization(KSV)を使用する際、VMWare vShield のライセンスは必要ですか？ また、vSphere のライセンスはどのライセンスでも利用可能ですか？

A VMware 社の vSphere のライセンスが必要です。仮想マシンのウイルス対策を実施されたい場合は vShield Endpoint が利用できる vSphere のライセンスをご用意ください。ネットワークアタックブロッカーをご利用にならねたい場合は、vShield Endpoint に加え、Distribution Switch をご利用いただけるライセンスをご用意ください。

Q Kaspersky Security Center の Linux 版管理コンソールはありますか？

A Kaspersky Security Center は Windows 上でのみ動作します。Linux 版の Kaspersky Security Center はございません。

Q Kaspersky Security Center をインストールする Windows Server OS に CAL は必要ですか？

A 必要です。
 管理端末台数分の CAL をご利用ください。

Q Core から Select、Core から Advanced のように機能を追加したい場合はどのような手順で行えばよいですか？

A まず、アップグレード先のライセンスをご購入ください。その際に発行される新しいライセンスキーファイルを Kaspersky Security Center にて入れ替えます。各クライアントに対しては管理コンソールから機能を追加するタスクを実行することで、上位製品の機能を追加できます。

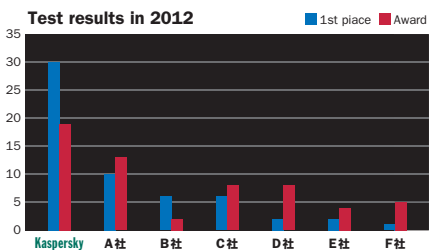
Q 競合製品と比較するために、第三者評価機関による検知率のレポートがほしいのですが、どこから入手すればよいですか？

A 弊社のホームページのニュース欄で第三者評価機関のレポート結果について随時ご案内しておりますので、ご参照ください。
<http://www.kaspersky.co.jp/news>
 また各評価機関もレポートを公開しておりますので、各機関のホームページをご覧ください。

カスペルスキー が選ばれる理由

高い評価を得ている検知性能

- 複数の評価機関にて数多くの 1 位を獲得。
(2012 年において法人向け、個人向け製品合わせて、30 回以上も 1 位を獲得)
- 評価が高い検索エンジンによる安心のセキュリティを提供。



独立機関による
評価テストにおいて
1位を30回獲得*

*法人向け製品・個人向け製品合わせて

2012 年 Kaspersky Lab 製品の比較テスト結果の総まとめ (2013年1月23日 ニュースリリース)
<http://www.kaspersky.co.jp/news?id=20758570>

数多くの採用実績

- マイクロソフト、IBM、シスコ、ジュニパーネットワークス、ブルーコート、チェックポイントなど、世界で 80 社を超える著名なハードウェア及びソフトウェアベンダーにアンチマルウェア技術を OEM 供給。



管理者さまに ▶ 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、管理者は、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む IT システム全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。これにより**管理者の作業工数の削減と IT 運用・管理コストの低減**が図れます。

運用効率が向上 ▶ 単一のセキュリティプラットフォーム

カスペルスキーは、コンソール、セキュリティモジュール、ツールを他の企業から調達するのではなく、社内のプログラマが同じコードベースから作業を行い、連携を取りながらテクノロジーを開発したのです。これにより、**安定性の向上およびサポート工数の削減**が図れます。

購買担当さまに ▶ 単一のベンダー

すべてのツールがカスペルスキーから提供されているため、セキュリティリスクとビジネス目標の釣り合いを取るために、**複数の製品を購入するための稟議書を何度も作成する必要はありません。**

問い合わせ先

■ 技術的なお問い合わせ (購入前/購入後)

カスペルスキー・コーポレート・サポートセンター連絡先

電話番号: **0570-015016**※

※ ナビダイヤルのため PHS/IP 電話からの着信は受けられません。また、別途通話料が発生いたします。

● 営業時間 10:00 ~ 18:00 (土日、祝日および年末年始期間を除く)

メールアドレス: corporate-support@kaspersky.co.jp

■ ご購入など営業的なお問い合わせ

カスペルスキー法人営業部もしくは各パートナーまでお問い合わせください。

カスペルスキー法人営業部

メールアドレス: sales@kaspersky.co.jp